

# iPodを再生する

[iPod]に切り換えるには  
→P.82「オーディオの種類を選ぶ」

## 適合機種 (2014年8月現在 接続確認済み)

Made for

iPhone 5s	iPod touch 第5世代	iPod nano 第7世代
iPhone 5c	iPod touch 第4世代	iPod nano 第6世代
iPhone 5	iPod touch 第3世代	iPod nano 第5世代
iPhone 4s	iPod touch 第2世代	iPod nano 第4世代
iPhone 4	iPod touch 第1世代	iPod nano 第3世代
iPhone 3GS	iPod classic	iPod nano 第2世代
iPhone 3G	iPod 第5世代	iPod nano 第1世代

最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

※本書では特にことわりのない限り、上記のiPod/iPhoneを「iPod」と表記しています。

## お願い

- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- iPodおよびケーブルは、運転や乗り降りを防げたり、エアバッグの動作を防げないように固定してください。
- iPodを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

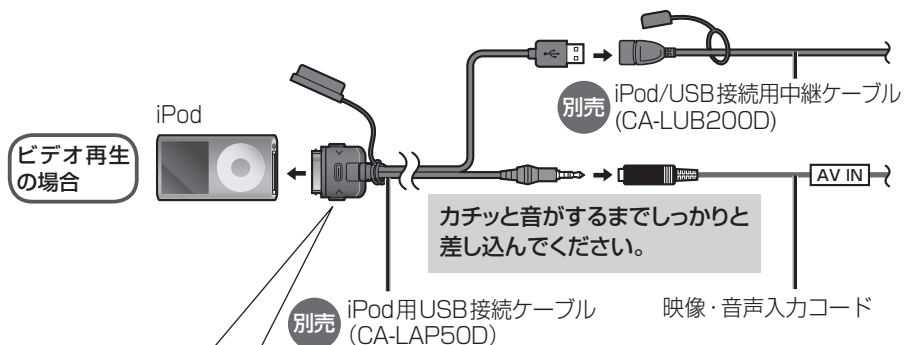
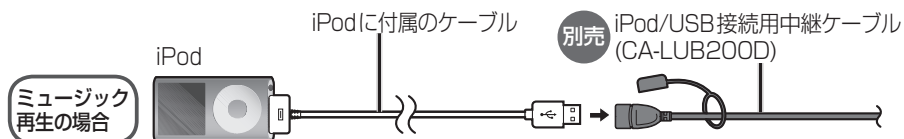
## お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時に接続することはできません。
- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- 本機と接続中、iPodは充電されます。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneをP.121のとおり接続すると、そちらの接続が優先されるため、iPhoneで「ここいこり」、「音声認識」を利用することはできません。
- ケーブルで接続するiPhoneをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。

## 準備

- iPodを本機に接続してください。

- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル (CA-LUB200D) で接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- iPodに付属のUSBケーブルで接続した場合、iPodビデオを視聴できません。本機でiPodビデオを視聴するには、別売のiPod用USB接続ケーブル (CA-LAP50D) で接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- Lightningコネクターを持つiPodは、iPodビデオ再生には対応していません。



## 取り外しかた



コネクターにカバーをかぶせる (コネクター保護)

